

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	59 表紙	入居者の1/3程しか、出かけたところに行けない。	ほぼ全ての入居者が希望に添った形で、出かけていけるよう支援する。または外出に代わる楽しみを企画し、実施に向け入居者の励みとなるよう支援する(コロナ禍の状況、身体的状況を考慮)。	今後コロナ禍の状況がどうなっていくのか、判らないところはあるが、表現できない、またむずかしい入居者も含めて行きたいところの希望を職員が汲み取り、ほぼ全ての入居者に要望に近い形で実現する。または暦・季節に添った催事や食事等、生花・音楽等の教室の充実、誕生会・お茶会等の集いの場の提供等各ユニット毎に工夫し、月1回のペースで何かしらの「場」を実現化していく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。